

サイバーセキュリティセミナー in 佐賀

～サイバー攻撃とSCS評価制度について～

開催日 2026年 10月20日 (火)

参加
無料

定員：オンライン200名／会場先着80名

開催時間：13：00～15：20（開場12：40）

会場：佐賀市産業支援プラザ セミナールーム

（〒840-0801 佐賀市駅前中央1-8-32 iスクエアビル 5階）

13:00～13:05
5分間

開会の御挨拶

佐賀県警察本部警備部長 井上 利彦氏
（佐賀県サイバーテロ対策協議会幹事）

13:05～13:20
15分間

地域SECURITY活動について

一般社団法人地域セキュリティ協議会 業務執行理事 関原 優氏

13:20～14:00
40分間

①「最近のサイバー攻撃情勢について」

佐賀県警察本部警備第一課 課長補佐 川上 卓氏

②「技術流出の防止に向けて」

佐賀県警察本部警備第一課 課長補佐 中村 竜太氏

14:00～14:05
5分間

休憩

14:05～14:45
40分間

SCS評価制度について

独立行政法人情報処理推進機構(IPA) セキュリティセンター
普及啓発・振興部 普及啓発グループ 白川 浩氏

14:45～14:50
5分間

休憩

14:50～15:05
15分間

中小企業経営者の考える、SCS評価制度取得の意義について

株式会社ミズ 代表取締役 溝上 泰興氏

15:05～15:20
15分間

SCS評価制度参加企業募集の御案内

三井物産セキュアディレクション株式会社 引田 歩志氏

主催：佐賀県警察本部

共催：一般社団法人地域セキュリティ協議会、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)（五十音順・敬称略）

後援：佐賀県サイバーテロ対策協議会



関原 優(せきはら まさる)氏

(一般社団法人地域セキュリティ協議会 業務執行理事)

(三井物産セキュアディレクション株式会社 執行役員)

20年以上にわたり、IT・サイバーセキュリティのサービス事業に従事し、セキュリティオペレーションセンター構築/サイバー攻撃分析(防御側)、疑似攻撃によるWebサイトやネットワークの診断(攻撃側)、自社SIEMなどのセキュリティツール開発、官公庁やグローバル企業等に対するセキュリティコンサルティングなどを手掛ける。

【特許】

・米国特許_第10264002号/国内特許_第5996145号 発明者(暗号化時のファイル特性を利用したランサムウェア検知・防御技術)

・米国特許_第11159541号/国内特許_第6219550号 発明者(ファイルマッピングによる暗号化に対するランサムウェア検知・防御技術)

・国内特許_第5955475号 発明者(自己多重起動抑止特性を利用したマルウェア感染防御・無効化技術)

【著書/共著】

訴訟・コンプライアンスのためのサイバーセキュリティ戦略/NTT出版



溝上 泰興(みぞかみ やすおき)氏

(株式会社ミズ 代表取締役)

神戸薬科大学卒、薬剤師。

佐賀県を中心とした九州北部に調剤薬局「溝上薬局」をはじめ漢方相談薬局、化粧品、複合施設等の事業を展開。

地域医療機関がサイバー攻撃を受けた場合、患者様へ適切な治療を提供できない危機感を持ち、地域に根差した様々なコミュニティ活動に参画。サイバーセキュリティ対策の必要性を地域に伝えている。



佐賀県警察本部

お申込先URL

<https://info.ipa.go.jp/form/pub/application/semi2026-reg4>



お申込締切：2026年10月15日(木)

【問合せ先】

・IPAセキュリティセミナー事務局

(株式会社アカンパニーテクノロジーズ内)

・メールアドレス：px-isec-seminar@ipa.go.jp

【個人情報の取扱方針】

御提供いただいた個人情報は、佐賀県警察、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)、一般社団法人地域セキュリティ協議会、佐賀県サイバーテロ対策協議会及び本セミナー関係者が、本セミナー開催及び運営にのみ使用し、その保護に万全を期すとともに、法令に基づき関係機関から要請がある場合を除き、御本人の同意なしに事務局、共催者及び後援者以外の第三者に開示、提供することはありません。御提供いただいた情報は、御所属(企業・団体名等)、役職及び御要望・質問事項を、講師と共有しますのであらかじめ御了承ください。オンライン形式では、入室時に設定した登録名が画面に表示されます。個人情報保護の観点から、当日は、公表可能な名称を設定してください。

主催：佐賀県警察本部

共催：一般社団法人地域セキュリティ協議会、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)(五十音順・敬称略)

後援：佐賀県サイバーテロ対策協議会